

の組織と闘争を強めるために、労働者と農民を黨活動の前面に押し出すことに努力が向けられなければならない。

六、我黨は黨のもとに結合する労働者、農民の連帯と結合を強め、黨の組織を未組織の廣大なる分野に押しひろげてゆくために、政治的日當闘争を不斷に全力的に闘ひ抜かねばならぬ。日當闘争はいかなる微細な要求であつても之れを侮蔑してはならない。果敢に之れをとり上げて闘ひ、之れを激発しなければならぬ。而して乍ら可能な限りこれらの日當闘争を全面的な闘争、大衆的カンパニーにまで發展せしめると共に、其の集中的な目標を我黨の究局目標たる帝國主義ブルジョアジーの打倒に向つてそよぎ、失業反對、農民借金抵償き闘争その他、かゝる見地に立つて果敢に闘はねばならぬ。

七、次にフアツシスト黨は無産階級の敵として今や我等の前面に立ち現れんとしてゐる。元來、日本資本主義の特殊な發達の故に、わが階級構成の上に農民と小ブルジョア階級(中・小商人並に官吏、軍人と其の恩給受給者等)が多数を占めてゐる。これこそはフアツシストの發生する物質的基礎を爲すものであるが、最近の(一)世界資本主義による影響(二)恐慌に基く農民中、小商人等無産社會階級の生活窮乏(三)國家財政の危機に基く官吏、軍人並に恩給受給者の生活不安(四)農民、無産市民を階級組織に動員する無産階級諸組織の弱少等によつて急速にフアツシヨ的傾向が一般的に強まりつゝある。而してXXXXXを模範として暴露されたやうに金融資本による政治支配の弱体化は、フアツシスト黨のXXXXXを見んとする状態にまで促進されては來たが、しかし我が金融資本の政治支配はなほ其れほど弱まつてはゐない。且つ(一)恐慌に對應するために其の政治的經濟的支配を強化する必要、(二)無産階級に對する經濟的壓迫、政治的抑壓を加重する必要、(三)農民、中産階級層を更に隷屬せしめる必要、(四)國家資本による産業窮乏とその労働者を抑壓する必要、(五)樞密院其他の封建的政治機關の殘存一容易くさらに反動的な政治支配に復歸することが出来る。等の理由によつて金融資本支配の帝國主義ブルジョアジーは、其れ自體急速にフアツシヨ的支配を確立しつゝある。それ故に、我々は結成せんとするフアツシスト黨其のものゝ將來を過大評價することは誤りである。

我々のフアツシヨ闘争は、幼弱なるフアツシスト黨を擊滅すると共に、自からの姿をフアツシヨ的支配によつて武装しつゝ

ある帝國主義ブルジョアジーとの闘争に於てはなければならない。特に次の如き諸闘争が爲されなければならない。

- (一)無産階級に對する闘争、(二)新黨會其他によるフアツシズム並にXXXXXの究明、(三)青年團、青訓所、在郷軍人會等に對する對策、(四)徴兵、入隊家族、戦死者に對する對策、(五)下級軍人、兵士に對する對策、(六)下級官吏、職員等に對する對策、(七)官廳工場の労働者に對する對策
- 八、帝國主義戦争に對する闘争(別頁の議案の説明を参照せられたい)

第二議案 第六十議會對策の件

主 文

中央執行委員會

本大會は下記の理由及び實行方法を含む第六十議會に對する方針を決定す。

理 由

一、第六十議會の情勢

今や六十議會は我等のかつて見ざる國內並に國際間に於ける異常の窮乏、混亂紛糾の内に開かれんとす。英國の金本位制の停止以來世界資本主義國家は其の内在せる矛盾に達著し財政的にも更に危機に遭遇しつゝある。

昨年以來赤字財政に行詰りを來しつゝある若槻内閣は來るべき六十議會を前にして如何にして此の赤字を補填し議會に提出すべき豫算の輪成に悩みつゝある。

しかも資本家地主の若槻内閣はこの恐慌を切り抜けんが爲めに一切の犠牲を都市並に農村の無産階級に轉々し民衆に利息を負擔せしむる公債募集、無産者増税を爲さんとし、都會に於ては資本家は労働者に對して賃銀値下、解雇、臨時休業、工場閉鎖等を以つて随ましめ、農村に對しては地主をして立禁、立毛差押、土地取上等を以つて小作人に對抗せしめつゝ